

町 長	副町長	院 長	副院長	事務長	事務次長	合 議

別記様式第4号

会 議 結 果 等 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文 書 番 号	
		決 裁 期 日	
名 称	第4回 上富良野町立病院運営審議会 報告		
日 時	平成21年2月23日(月) 午後6時00分から午後7時30分まで		
場 所	上富良野町役場 審議室		
出席者	5人の委員全員出席、向山町長、事務長、事務次長、長岡主査、長谷川主任		
	向山町長 北川委員長 それぞれ挨拶		
	1 平成20年度の病院事業収入と支出について		
	別紙資料により説明し、承諾を得た。		
	2 平成21年度の病院事業予算について		
	老健会計の収益から人件費を主として支出し、その後、病院会計から		
	支出することで説明した。		
	・本件については、公立病院のガイドラインの効率化は病院会計で達		
	成率を確認すると思われ、本件のような対応したい。		
	3 職員定数の改正について		
	看護業務の円滑な推進には、看護師数の確保が必要であり、現在の		
	47名の職員数は、常勤医師や看護師の前倒し採用は難しいため、		
	50名に改正したい。		
	・改正後、即50名の採用をするもので無く、例えば、看護師から退		
	職願が出た場合は、これらの業務の引継ぎも兼ねて採用するもので		
	あり、臨機応変な職員採用計画が立てられることにより、円滑な病		
	院経営を目指すものである。		

4 公立病院ガイドラインと町立病院改革プランについて

- ・ 20年12月1日に介護療養型老人保健施設に転換したため、病院機能の見直しを実施した。
- ・ 病院の再編とネットワーク化については、富良野協会病院は上富良野の医療ニーズに対応できる状態ではないため、現在の町立病院の機能を維持していくことで計画している。
- ・ 内容については了承し、3月に北海道への提出を進める。

5 公立病院の財政措置について

- ・ 別紙により説明した。
- ・ 今後も関係機関を通じて、制度改正を求めていく。